

日本糖尿病理学療法学会機関誌 投稿・執筆規定

1. 本誌は日本糖尿病理学療法学会の機関誌として、糖尿病理学療法に関連する学術領域の研究発表の場を提供することを主な目的とする。
2. 本誌は和名「日本糖尿病理学療法学会雑誌」、略記名「糖尿病理学療法学会」、英名「Japanese Journal of Physical Therapy for Diabetes Mellitus」、略記名「JJPTDM」とする。
3. 論文の種類は「原著」「報告」「症例研究」「総説」「資料」および「その他」とし、日本語あるいは英語での投稿を受けつける。
 - ① 原著(Original article): 独創性があり、新規の知見が高く評価できる研究報告。
 - ② 報告(Report): 原著ほどの独創性は求めないが、糖尿病理学療法の発展に資する研究報告。予備的研究を含む。
 - ③ 症例研究(Case study)客観的な研究手法によって実施された症例研究報告。本学会の症例研究説明同意書をもって同意を得ること。
 - ④ 総説(Review): 糖尿病理学療法に関連する最新の知見や重要事項の解説。総説投稿をお考えの場合は、事前に編集委員会に相談ください。
 - ⑤ 資料(Reference material): 糖尿病理学療法に関連する活動報告など(情報、紹介、体験、海外事情)。* 英文抄録は必要なし。
 - ⑥ その他(Other): 事前に編集委員会へ相談すること。
4. 論文の採否は編集委員会で決定する。受け付けた原稿は少なくとも2名以上の査読者の厳正な査読をうけた後、最終的には編集委員会において掲載の可否を決定する。
5. 投稿原稿は、投稿フォーマットに従うこと。投稿フォーマットは日本糖尿病理学療法学会のホームページよりダウンロードできる。ワープロ入力の際、英数字は半角、カタカナは全角、横書き、現代かなづかい、数字は算用数字、単位は原則としてSI単位を用いる。
6. 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、倫理審査委員会の承認が必要となる研

- 究に該当する場合は、当該施設の倫理審査委員会で承認済みであることを論文中に記載する(倫理委員会の名称、承認番号、承認日など)。筆頭著者ならびに責任著者の所属する機関において倫理審査委員会が設置されていない場合は、倫理審査委員会が設置されている他の機関に依頼することをもってこれに変えることができる。
7. 介入を伴う臨床試験であり、かつ検証的なものである場合には、臨床試験を開始する前に医学雑誌編集者国際委員会(JCMJE)の基準を満たす登録サイト(UMIN-CTRなど)に登録し、登録IDを記載しなければならない。
 8. 図・表はデジタルデータとすること。論文として印刷される大きさ(余白を含め、縦: 228mm以内、横: 片段 80mm以内、両段 166mm以内)で作成すること。ファイル形式は Tiff 形式もしくは JPEG 形式とする。図表一点につき 1 ファイルとすること。写真は、解像度 350dpi 以上とする。日本語の論文の図・表および説明文は日本語で作成すること。英語の論文については全て英語で作成すること。
 9. 日本語の論文の英文要旨については、論文投稿時に英文校正証明書を提出すること。英語の論文では、論文投稿時に図表を含めた論文全体の英文校正証明書を提出すること。
 10. 引用文献は必要最小限にとどめ、引用順に列記する。文献の省略は公の省略法(Index Medicusなど)に従う。引用文献の著者氏名が4名以上の場合は最初の3名を書き、他は「・他」または「et al.」とする。
 - ① 雑誌の場合
執筆者. 題名. 雑誌名 発行年; 巻: 初出頁-最終頁(epub等の場合はPubMedに準拠).
 - 1) 平木幸治, 河野健一, 松本大輔・他: 糖尿病腎症患者に対する理学療法士の関わりについての調査 日本糖尿病理学療法学会会員を対象として. 糖尿病 2019; 62: 178-185.
 - 2) Nomura T, Kawae T, Kataoka H, et al.: Loss of lower extremity muscle strength based on diabetic polyneuropathy in older patients with type 2

diabetes: Multicenter Survey of the Isometric Lower Extremity Strength in Type 2 Diabetes: Phase 2 study. J Diabetes Investig 2021; 12: 390-397.

② 単行本の場合

著者: 文献情報(頁数ほか); 編者など. 書名. 発行年, 出版社.

- 1) 井垣 誠: 身体活動. pp101-104; 清野 裕, 門脇 孝, 南條輝志男・監修: 糖尿病の理学療法. 2015, メジカルビュー社.
- 2) Tompson CR: Fitness training. pp37-51; Tompson CR, ed. Prevention Practice. A Physical Therapist's Guide to Health, Fitness, and Wellness. 2007, Slack Inc.

③ 電子情報の場合

発行者: 引用先. 入手先 URL (閲覧日)

- 1) 厚生労働省: e-ヘルスネット 糖尿病.
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/metabolic/ym-048.html> (2021 年 10 月 1 日)
 - 2) American Diabetes Association: Complications.
<https://www.diabetes.org/diabetes/complications> (October. 01. 2021)
9. 論文が採択された後, 著者校正は原則として 1 回とする.
10. 投稿論文は論文投稿先メールアドレスに添付にて送付する.
11. 本誌に掲載された論文の著作権は, 日本糖尿病病理学療法学会に属する.

論文投稿先

E-mail: journal1@ptdm.jspt.or.jp

日本糖尿病病理学療法学会 編集委員会
委員長 野村 卓生(関西福祉科学大学)

※投稿の際は,

- ・ 投稿フォーマットに準じた原稿(必須)
- ・ 投稿チェック表(必須)
- ・ 著者全員分の利益相反自己申告書(必須)
- ・ 症例研究説明・同意書(該当する場合必須)

をメールに添付して上記のアドレスに送ること.
郵送での提出は受け付けない.

問い合わせ先(編集事務局)

E-mail: journal2@ptdm.jspt.or.jp

日本糖尿病病理学療法学会 編集事務局
事務局長 片岡 弘明(岡山医療専門職大学)
〒700-0913 岡山県岡山市北区大供 3-2-18
岡山医療専門職大学 健康科学部 理学療法学科
Tel. 086-233-8020(代表)

付則

この規程は 2021 年 10 月 1 日より施行する.

日本糖尿病病理学療法学会 編集委員会